

【内視鏡技師について】

(病院・外来)

当病院の内視鏡室に、内視鏡技師が誕生しました。

内視鏡にたずさわり、仕事の合間に勉強を重ね、消化器内視鏡技師試験に合格しました。

さて、消化器内視鏡技師とは・・・内視鏡を使用する医師の補助(検査時や治療時の介助など)を専門に行う技術者で、患者さんやご家族に検査の説明なども行います。不安や心配のない状態で、検査にのぞんでいただけることを目標にサポートしていきます。心配なことは、どんなことでも、何度でもおたずねください。

当院では、上部消化器内視鏡検査(経鼻・経口)、大腸内視鏡検査を積極的に行っております。また、静脈麻酔を用いた検査も行うことも可能です。内視鏡検査についてご不明な点があれば、お尋ねください。

(編集追記)

医師、看護師は自分の専門分野において専門医、専門看護師、認定医、認定看護師といった、資格があり、その資格を取る為に仕事の合間や休日に勉強、レポート作成を行わなければなりません。

当院には内視鏡技師の資格を持っている人はおらず、試験経験者がいないという環境の中で、大賀さんは当院初の内視鏡技師になりました。内視鏡のことや消化器疾患について、仕事の合間に積極的に私に聞きに来るなど、非常に頑張っていました。当院の他の内視鏡に携わっている看護師も、今後内視鏡技師の資格をとる為、日々仕事に勉強に頑張ってくれています。その姿を見て私も刺激を受け、今後も頑張っていこうと思っています。本当におめでとうございました。

副院長 横山 祐二

